



# まちづくり検討会議

## ニュースレター 大池地区 vol1

### 「まちづくり検討会議」って？

「まちづくり検討会議」は、**地域の方と学生が直接対話し、学生が地域の声を聞いた上で、地域のニーズや課題に対して学生からアイデアを提案し、提案した内容を地域と学生と一緒に実践するという活動です。**

今年度連携するのは大池地区と三島地区の2地区。大池地区では、例年8月に開催されている地域の伝統行事「大池フェスティバル」において、地元自治会である大池一丁目自治会、大池二丁目東自治会と学生と一緒にブースを企画・運営し、祭りを盛り上げていく予定です。令和5年6月29日（木）に、両自治会と学生が顔合わせをし、フェスティバルで実施する企画のアイデア出しを行う、第1回まちづくり検討会議を実施しました。



まちづくり検討会議の 3ステップ

### まずは大池地区を知ろう！

#### ◆第1回会議概要

日時 2023.6.29(木) 19:00～21:00

会場 大池コミュニティセンター

参加者数 学生 8名

地域の方 12名

#### プログラム

- 1 検討会議趣旨説明
- 2 フェスティバル概要説明
- 3 色紙ゲーム（アイスブレイク）
- 4 自己紹介
- 5 ワーク：「フェスティバルを盛り上げる企画を考えよう！」
- 6 全体共有

第1回目の会議では、市職員からまちづくり検討会議の趣旨説明、大池地区の概要を説明した後、大池フェスティバル委員会の竹内さんからフェスティバルの概要や、今回の活動の中で学生に期待する点などをご説明いただきました。**実際に地域の方からフェスティバルの詳細や思いをお聞きしたことで、学生はフェスティバルの具体的なイメージを掴むことができました。**



フェスティバル委員会 竹内さんの説明

# 目標は「チーム意識」を生み出すこと

竹内さんからフェスティバルの概要をご説明いただいた後は、緊張をほぐすアイスブレイクとして、色紙ゲームを行い、その後、グループごとに自己紹介をしました。自己紹介では、「呼んでほしいニックネーム」「今日どんな気持ちで参加しているか」などをお互いに紹介し合いました。中には「少し緊張している」という方もおられましたが、ニックネームでお互いを呼び合い、交流する中で、緊張もほぐれ、地域の方と学生の距離感が縮まったようでした。

お互いのことを知った後は、いよいよ本題の「フェスティバルを盛り上げる企画」についての話し合いに進みました。話し合いの前には、「アイデアを出すことも重要だけど、たくさん話をして「チーム意識」を生み出す」というこの日の目標を共有し、お菓子を食べ、冗談も交えながら、リラックスした雰囲気です話し合いを行いました。

両チームともにたくさんのアイデアが出され、学生が提案したこれまでになかったアイデアに対しては、「それ楽しそう！」「そんなの思いつかなかった！」という地域の方からの声が上がっていました。



色紙ゲームで緊張をほぐしました



グループで出たアイデアを学生から発表

## 今後に向けて

グループワーク後は、各チームで出たアイデアを学生から発表し、全体でアイデアを共有しました。

今後は、この日出されたアイデアの中から、実際にどんな企画を行うかを学生間で話し合う「学生検討会議」を実施し、7月中旬ごろに、地域の方と学生が再度意見交換を行う「第2回まちづくり検討会議」を実施し、フェスティバル本番に向けての準備を進めていく予定です。

|              | グループワークで出たアイデア（一部抜粋）                                                                                                                    |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1<br>丁目      | ・Ogをつくろうゲーム ・うちわジャンケン ・大池クイズゲーム<br>・インスタ映えフォトスポットをつくろう<br>・好きなことを書き込めるブースを設けよう<br>・ウォーリーを探せ（会場内をウォーリーの格好をした大学生が歩き、見つけたら景品がもらえる）         |
| 2<br>丁目<br>東 | ・カルメ焼きの型抜き ・仮装して盆踊り ・スライム作り体験<br>・スタンプラリー（制限時間内に何個集められるか）<br>・誰がコチョコチョされているか当てるゲーム（遊びに来た子どもに演技してもらう。）<br>・子どもは何か持って帰りたい、お菓子などの景品があるといい！ |

## 参加者の声



大池二丁目東自治会 齊藤さん

学生さんの思いもつかないアイデアに驚きました。私たちがわからない事も学生さんが、丁寧に説明してくれて頼もしいです。これからが楽しみです！

始まる前は少し不安な気持ちもありましたが、地域の方は気さくな方ばかりで、自分らしく話し合いに参加できました。これからも頑張っていきたいです。



追手門学院大学 奥さん

Q.第1回検討会議はどうでしたか？